

労働市場の概要（令和3年10月）

岡山労働局 職業安定課
TEL 086-801-5103

雇用情勢

令和3年10月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.35倍となり、前月と比べ0.03ポイント低下した。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は2.0%減少し、有効求職者数(季節調整値)は0.5%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、製造業(38.1%増)、医療・福祉業(7.4%増)で増加したものの、建設業(10.1%減)、運輸業・郵便業(30.4%減)、卸売・小売業(11.5%減)、宿泊業・飲食サービス業(32.1%減)、サービス業(他に分類されないもの)(5.7%減)で減少したことから、全体では対前年同月比で6.1%減となり、2か月ぶりに減少した。

新規求職者数(原数値)は、対前年同月比で1.0%減となり、2か月連続で減少した。

1 有効求人倍率(季節調整値)

10月の有効求人倍率は1.35倍となり、前月に比べ0.03ポイント低下。

(1) 有効求人(パートを含む)

- 10月の有効求人は43,126人で、対前年同月比(原数値比較)で0.5%減少し、対前月比(季節調整値比較)では2.0%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で6か月ぶりの減少となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

- 10月の有効求職は31,545人で、対前年同月比(原数値比較)で3.7%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.5%増加した。
 - 対前年同月比(原数値比較)で16か月連続の増加となった。
- (3) 10月の正社員の有効求人倍率は1.12倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

10月の新規求人倍率は2.34倍となり、前月に比べ0.14ポイント低下。

(1) 新規求人(パートを含む)

- 10月の新規求人は16,228人で、対前年同月比(原数値比較)で6.1%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で2か月ぶりの減少となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	10.1%の減少	(4か月連続の減少)
製造業	38.1%の増加	(7か月連続の増加)
運輸業・郵便業	30.4%の減少	(3か月ぶりの減少)
卸売・小売業	11.5%の減少	(2か月ぶりの減少)
宿泊業・飲食サービス業	32.1%の減少	(2か月連続の減少)
医療・福祉	7.4%の増加	(7か月連続の増加)
サービス業	5.7%の減少	(8か月ぶりの減少)

(他に分類されないもの)

(2) 新規求職(パートを含む)

- 10月の新規求職は6,394人で、対前年同月比(原数値比較)で1.0%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で2か月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は603,547人で対前年同月比0.6%減少し、8か月連続で減少した。また、受給者実人員(基本分)は6,642人で、対前年同月比9.6%の減少となり、受給率は1.1%となった。